

平成 28 年度 第 1 回仙台市環境審議会

議事要旨

日時：平成 28 年 5 月 30 日（月） 10:00～11:45

場所：仙台市役所本庁舎 2 階 第一委員会室

I 次第

1 開 会

2 議事・報告事項

- (1) 会長・副会長の選出について
- (2) 温室効果ガス排出量等について
- (3) 熱エネルギー有効活用支援補助金等の創設について
- (4) 防災対応型太陽光発電システム整備事業について
- (5) ごみ減量・リサイクルの取り組みについて
- (6) せんだい環境学習館「たまきさんサロン」の開館について

3 閉 会

II 出席委員数

出席 20名

欠席 5名

III 議事要旨

司会	「議事・報告事項」に入る。まず、委員の改選に伴い会長ならびに副会長2名を選出いただきたい。選出にあたっては「仙台市環境審議会の組織及び運営に関する規則」第2条第1項の規定に基づき、委員の互選により決定することとなっている。 委員の皆様から自薦・他薦を含めご提案はないか。
永幡幸司委員	前期に引き続き、西村委員に会長、中静委員に副会長をお願いしてはいかがか。
司会	ただいま、永幡委員より、会長に西村委員、副会長に中静委員とご提案をいただいたが、皆様いかがか。
各委員	「異議なし。」

司会	西村委員はいかがか。
西村修委員	お引き受けする。
司会	中静委員が本日欠席であり、事務局より本人に確認の上副会長に選出とした い。
各委員	「異議なし。」
司会	副会長もう1名の選出について、皆様よりご提案はないか。
柳沼眞理委員	会長より、ご提案いただいてはどうか。
司会	会長より何かご提案はないか。
西村修会長	渡邊委員を推薦したい。都市環境工学を専門とされ、地球温暖化対策への見 識が深く、適任と考える。
司会	渡邊委員とご提案いただいたが、皆様いかがか。
各委員	「異議なし。」
司会	渡邊委員はいかがか。
渡邊浩文委員	お引き受けする。
司会	会長、副会長よりご挨拶いただきたい。
西村修会長	<p>前期に引き続き務めさせていただく。微力ではあるが杜の都仙台の環境がす ばらしいものとなるよう努めてまいりたい。</p> <p>「杜の都環境プラン」は10年の計画期間の折り返しということで、1月に 改定を答申した。震災などの取り巻く環境変化を踏まえ、意欲的な目標を立て たが、温暖化対策、ごみの排出量削減が重要である。今私たちがやらないと次 世代に世界中の人たちが大変な状況になる可能性があり、仙台市がリーダーシ ップをとって進めていくことが必要である。委員の皆様には大所高所から議論 いただきたい。</p>
渡邊浩文副会長	<p>私は、建築学科の教員であり、建築の立場から省エネ・低炭素などを考え、 建築の集合としての都市での取り組みを研究している。今期副会長を指名いた だき緊張感を持ってやっていきたい。会長の言うとおりの相当な努力と、努力に 加えた仕組み作りの一端に関わることができれば幸いである。微力ながら、皆 さんともに仙台の環境づくりに努めてまいりたい。</p>

司会	以後の議事進行については、「仙台市環境審議会の組織及び運営に関する規則」第5条第1項に基づき、西村会長にお願いする。
議長（西村会長）	それでは議事・報告事項を進めていく。委員の皆様のご協力をお願いしたい。本日の議題に入る前に、議事進行に際して、事務局より何か確認事項はあるか。
環境企画課長	本審議会の運営に関して、確認いただきたい事項が2点ある。 1点目が会議の公開について。従前と同様に会議は原則公開とし、個人のプライバシーに関するなど、必要な場合に限り非公開とすることでよろしいか。 2点目が会議の議事録について。これまで議事録は、事務局が原案を作成し、内容を確認いただいた後、会長と出席委員の一人より署名をいただくことで正式な議事録としていた。こちらも従前と同様の方式でよろしいか。以上確認を願う。 なお、会議を公開とした場合は、議事録も公開となることを申し添える。
議長（西村会長）	1点目の、会議の公開について「原則公開とし、必要な場合に限り非公開とする」ことで、皆様いかがか。
各委員	「異議なし。」
議長（西村会長）	それでは、そのようにする。 次に2点目の議事録について、これまでどおり「会長と出席委員の署名をもって、正式な議事録とする」ことでよろしいか。
各委員	「異議なし。」
議長（西村会長）	議事録についてもそのようにする。 早速、議事録の署名についてだが、名簿順にお願いしてよろしいか。
各委員	「異議なし。」
議長（西村会長）	今回は伊藤浩子委員にお願いしたいがいかがか。
伊藤浩子委員	「了承。」
議長（西村会長）	それでは、よろしくお願いします。

議長（西村会長）	議事・報告事項の（2）温室効果ガス排出量等について、（3）熱エネルギー有効活用支援補助金等の創設について、（4）防災対応型太陽光発電システ
----------	-----------------------------------------------------------------------

	ム整備事業について、事務局より説明いただく。
環境企画課長	資料1、資料2に基づき、温室効果ガス排出量等、熱エネルギー有効活用支援補助金等の創設について説明
エネルギー政策担当課長	資料3に基づき、防災対応型太陽光発電システム整備事業について説明
議長（西村会長）	ただいまの事務局からの説明について、ご質問やご意見等はあるか。
柳沼眞理委員	4年前に環境学習で伺った学校で太陽光発電が作動していない事例があった。整備計画に則って整備した学校の太陽光発電は作動していることを確認できているのか。
エネルギー政策担当課長	昨年度までに全小中学校に設置し、問題なく作動している。
柳沼眞理委員	平成27年度の防災対応型太陽光発電システムの整備事業費のうち、民間補助は予算額に対して決算額が少ないが周知はどうしたか。
エネルギー政策担当課長	3件の予算に対し、結果として1件となり決算額が少なくなった。民間施設で防災拠点となりうる施設を対象として周知に努めたところ。
佐藤わか子委員	民間施設で防災拠点となりうる施設とはどのような施設か。 熱活補助金（熱エネルギー有効活用支援補助金）の対象に社会福祉施設、例えば小規模作業所とか障害者の事業所なども含まれるか。
エネルギー政策担当課長	仙台駅、泉中央駅、長町駅周辺の一時帰宅困難エリアの中で災害時に民間防災拠点となり得る施設である。学校以外で、地域の「がんばる避難所」として対応できる施設を考えている。
環境企画課長	福祉関係の施設も補助対象となる。
北川尚美委員	通常時に太陽光で発電した電気はどのようになっているか。 事業期間が指定されているが、期間終了後も避難所として機能しているか。
エネルギー政策担当課長	平常時は照明など学校で使われ、100%有効に使われる仕組みである。 事業期間とは設備の工事期間のことで、終了後も使われている。
木坂理絵委員	熱活補助金、みんなで備えるMy発電補助金（防災対応小型太陽光発電機器購入補助金）の周知方法は。
環境企画課長	市政だよりでの周知のほか、施工業者へのダイレクトメールや個別営業活動も行っている。また、新聞に取材記事として掲載してもらうほか、6月1日からの温暖化対策パネル展では現物展示し職員が説明する予定である。
渡部俊文氏（佐野好昭委員代理）	熱活補助金について、補助対象設備ごとに補助額の上限が設定されているが、設置費用に対する補助率はどの程度となっているのか。
環境企画課長	概ねの補助率としては5分の1、少ないものだと10分の1程度である。

永幡幸司委員	みんなで備える My 発電の機器の平時における電力削減効果は。
環境企画課長	非常時の電源確保がメインであるが、平時にもポスターサイズの大型のものなら炊飯器に活用でき一定の削減効果は見込める。
柳沼眞理委員	私は小型も大型も両方使っている。平時、小型でも家の前の外灯として十分足元を照らせる。大型だとパソコン、携帯など非常時も十分対応できた。家庭に普及すると良い。
吉岡敏明委員	下水熱利用システムの導入だが、ターゲットはどのあたりか。
環境企画課長	一定規模の事業者が新たに店舗や事業所を構える場合に活用されることを想定している。
吉岡敏明委員	下水道への負荷が下がるという捉え方はできるか。
環境局長	下水道部局が若林区のスーパーと組んで熱回収がうまくいった事例を念頭に置いている。下水道の持つポテンシャルの有効利用を主な狙いとしている。
吉岡敏明委員	行政の縦割りを環境局が調整し、下水道部局と連携してやった事例と理解する。
環境局長	コージェネレーションシステムもガス局と連携し、ハウスメーカーへの営業を行っており、環境基本計画の都市像の実現に向けて取り組みを始めたところである。
大越和加委員	熱活補助金の窓断熱改修補助のような補助金は仙台市だけでなくいろいろなところで同時に行っているのか。
環境企画課長	国・県においても、要件あるいは基準に違いはあるが、それぞれ市と同じような省エネ設備を導入する場合補助制度がある。
議長（西村会長）	熱活補助金、みんなで備える My 発電補助金に委員の皆さんも関心が高い。市民のために、国・県の様々な補助金の関連などの情報を整理して周知していただきたい。 また、削減効果や活用事例をフォローアップ的にさらに周知していただきたい。 続いて、議事・報告事項（５）ごみ減量・リサイクルの取り組みについて、事務局より説明いただく。
ごみ減量推進課長	資料４に基づき、ごみ減量・リサイクルの取り組みについて説明
議長（西村会長）	これについて意見を伺う。
引地智恵委員	新ワケルくんバスは環境に良いバスか。

ごみ減量推進課長	先代の中型バスはバイオディーゼル、食用油の廃油を利用したバスだったが現行のバスは他局のバスをもらったもので、軽油を使うバスである。
引地智恵委員	印象として、なるべく環境に良いものと思う。
吉川時夫委員	ワケアップ！仙台のチラシを回覧でなく全戸配布できないか。
ごみ減量推進課長	コストの面から市政だよりと併せて班回覧でお願いしたい。 秋には、分け方・出し方パンフレットを5年ぶりに全戸配布するよう準備中である。
吉川時夫委員	回覧は効果が薄いと感じており、全戸配布を希望する。
環境局長	6月に回覧する準備をしており、現段階で全戸配布に切り替えるのは現実的に難しい。秋の分け方・出し方パンフレットの全戸配布時に併せてなにか工夫したい。
木坂理絵委員	ワケアップ！仙台とワケルくんの関係は。 2点目は、スマホ用のごみ分別アプリの導入を決めた経緯は。
ごみ減量推進課長	ワケルくんは仙台市民に定着しているので今後も活用する。 主に若年層、他都市から来たばかりの方などワケルくんを知らない新たな層に斬新なイメージでアピールするためにワケアップ！仙台を使う。 対象者によって使い分け、ワケルくんとコラボさせながら効果的な啓発を行う。 2点目だが、導入時に各都市に効果を確認した。広報が鍵で6月からのキャンペーンでこのアプリを周知してダウンロードしてもらおうよう広報・啓発していく。
北川尚美委員	他都市の事例だが、アパート契約時に不動産業者からごみの排出について詳しい説明があり、責任をもってやるよう指導され有効と感じた。
ごみ減量推進課長	仙台市でも契約時にパンフレットは配布するが、詳しく指導しているところは少ない。関連業界を通じて徹底していただくよう要望したい。
伊藤浩子委員	ワケアップ！仙台の啓発DVDやイラストの素材集は既にあるのか。
ごみ減量推進課長	既に作っている。ワケルネットなどでダウンロードできる。
伊藤浩子委員	DVD等の活用のほか地域のクリーン仙台推進員と若者との接点とかも作っていただきたい。
渡邊浩文副会長	学生へのアプローチの仕方だが、情報提供のあり方も今どきの学生向けに工夫する必要がある。大学としても何かきっかけづくりをしたいがそういった相談はごみ減量推進課で良いか。

ごみ減量推進課長	お待ちしている。よろしく願います。
議長（西村会長）	学都仙台なのでよろしく願います。
吉岡敏明委員	<p>ごみ減量の観点から、コストは上がっても家庭で取って置き常に見れるようなしっかりした広報物を後できちんと配布した方が適切と考える。</p> <p>計画の中間見直しにおいて、多くの自治体は積み上げの的にできるところまでの目標値を出す、仙台市はこの数値まで頑張るという目標値をハードルを上げて出している。今回、具体的に何をすべきか前向きな提案がなされており一体となって応援できるよう議論が必要。</p>
佐藤わか子委員	<p>広報の仕方として、例えば1日1人当たり家庭ごみ排出量450グラムだと政令指定都市で6番目くらいになるなど、仙台市民の競争心に火をつけるような具体的に分かるようなものを出すと説得力がある。</p>
議長（西村会長）	<p>仙台市の目標は意欲的なものだが、個々の市民の努力を見える化する広報・啓発を続けなければいけない。</p> <p>続いて、議事・報告事項（6）せんだい環境学習館「たまきさんサロン」の開館について、事務局より説明いただく。</p>
環境共生課長	資料5に基づき、せんだい環境学習館「たまきさんサロン」の開館について説明
吉岡敏明委員	<p>非常に良い施設に大学に入居頂いた。青葉山の新キャンパス内にあり地下鉄駅に非常に近いが新キャンパス自体がまだ充実していない。これから緩やかに活用度が上がっていくと思う。</p> <p>市民の活用が広がるように大学も一体となって啓発していきたい。</p>
佐藤わか子委員	<p>本当にすてきな施設になったが、地下鉄に乗ることを考えると周知・啓発の徹底が必要である。利用してもらうようスケジュールを立てて定期的なイベントなどで周知・啓発を行う必要がある。</p>
吉岡敏明委員	<p>イベントは来年まで入っているがその周知不足だと思う。</p> <p>大学も仙台市と協力しながら推進していきたい。</p>
環境共生課長	<p>講座の開催について市政だよりや専用ウェブサイト等で案内している。さらに、大学と効果的な連携を図りながら周知を図りたい。</p>
議長（西村会長）	<p>本日の審議はここまでとするが、事務局から何かあるか。</p>
環境企画課長	<p>次回は10月頃を予定している。詳細が決まり次第、改めて連絡するのでよろしく願います。</p>
議長（西村会長）	<p>以上で本日の審議会の議事を終了する。</p> <p>審議の円滑な運営にご協力いただき感謝する。</p>

平成28年6月30日

仙台市環境審議会会長

氏名

西村 修

仙台市環境審議会委員

氏名

伊藤 浩子